日本工業標準調査会標準部会産業機械技術専門委員会（第１７回）議事録

１．日時：平成１８年2月6日（月）　１４：００～１６：３０
２．場所：経済産業省別館５階５０９会議室
３．議題：
（１）前回議事録の確認
（２）工業標準制定の審議
①圧縮空気－第６部：ガス状汚染物質含有量の試験方法
②土工機械－運転室内環境－第５部：前面窓ガラスデフロスタ試験方法
③土工機械－運転室内環境－第６部：運転室日照負荷決定方法
④土工機械－取扱説明書－内容及び様式
⑤道路工事機械－安全－第１部：一般要求事項
⑥道路工事機械－安全－第４部：締固め機械の要求事項
⑦コンクリート及びモルタルの圧送ポンプ，吹付機及びブーム装置－安全要求事項
（３）日本工業規格改正の審議
①Ｂ８６１６ パッケージエアコン
②Ｂ８６５０ プラスチック加工機械－用語
③Ｂ９７０４－１ 機械類の安全性－電気的検知保護設備－第１部：一般要求事項及び
（４）標準仕様書（ＴＳ）公表案の審議
Ｂ６２０４６ 機械類の安全性－人を検出する保護設備の使用基準
（５）日本工業規格確認の審議
①機械類の安全性－リスクアセスメントの原則　外３件
②往復動内燃機関－排気排出物測定－第２部：ガス状排出物及び粒子状排出物の現地測
外８件
③真空式温水発生機　外１件
④油圧・空気圧システム及び機器－シリンダ－構成要素及び識別記号－第６部：片ロッド
シリンダ，１６ＭＰａ用及び２５ＭＰａ用丸カバー，フランジ溶接又はねじ込み形取付寸法－許
容差　外１２件
（６）国際標準化を巡る最近の動向

４．出席者（順不同、敬称略）
委員：大地委員（日本内燃機関連合会、委員長代行）、大湯委員（日本農業機械工業会）、佐々木委員（産業総合技術研究所）、関委員（宮川代理、エンジニアリング振興協会）、竹森委員（町口代理、農林水産省）、中澤委員（庄野代理、日本産業機械工業会）、平野委員（舞田代理、日本機械工業連合会）、村松委員（国土交通省）、山名委員（日本建設機械化協会）
関係者：福井氏［ＳＭＣ（日本フルードパワー工業会）］、阿部氏・西脇氏［日本建設機械化協会］、松本氏［日本冷凍空調工業会］、定池氏［日本産業機械工業会］、田中氏［東芝機械（日本産業機械工業会）］、須藤氏［日本機械工業連合会］、山本氏［日本規格協会］
事務局：岩永、中林、高木、小具［経済産業省産業技術環境局産業基盤標準化推進室］

５．議事

（１）前回議事録の確認

事務局から、前回議事録についての説明を行い、議事録案は承認された。

（２）日本工業規格制定の審議

７制定案についてそれぞれの説明資料と併せて審議を行い、それぞれの指摘事項を事務局と確認、修正することで、承認された。

指摘１．②「土工機械―運転室内環境―第５部：前面窓ガラスデフロスタ試験方法」、③「土工機械―運転室内環境―第６部：運転室日照負荷決定方法」④「土工機械－取扱説明書－内容及び様式」については、経済産業大臣専管案件か厚生労働大臣との共管案件か確認のこと。

指摘２．⑥「道路工事機械－安全－第４部：締固め機械の要求事項」の引用規格ＩＳＯ１２１００－１，ＩＳＯ１２１００－２のＪＩＳ化、ＪＩＳＣ０３６４－４－４１，ＪＩＳＣ０３６４－５－５５１の改番を反映する。

（３）日本工業規格改正の審議

３改正案についてそれぞれの説明資料と併せて審議を行い、それぞれの指摘事項を事務局と確認、修正することで、承認された。

指摘１．ＪＩＳＢ８６１６の引用規格のＪＩＳＣ１５０２：１９９０、ＪＩＳＫ５４００：１９７９の廃止移行先を反映すること。

（４）標準仕様書（ＴＳ）公表案の審議

1件の標準仕様書の公表について説明資料の審議を行い、指摘事項を事務局と確認、修正することで、承認された。

指摘１．注記事項が存在することは、国際規格対応性をＭＯＤとすることにならないか。

（５）日本工業規格の確認の審議

２８件の確認案について、異議無く承認された。

（６）国際標準化を巡る最近の動向

特になし。

以　上